

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

「きれいな水、安全な水、おいしい水」の供給に向け、水道ライフラインとしての社会的責任を果たし地域社会の発展に貢献する企業を目指す

2 中長期の経営戦略

1. 給水装置事業の強化

老朽管取替需要の確保、耐震化製品の充実、機能性の高い製品開発により付加価値を創出。原材料価格高騰に対応した販売価格への適正反映

3. 新成長領域の創出

2つの既存事業の強みと機会を活かし周辺領域で新たな成長ドライバーを創出

2. 住宅・建築設備事業の展開

屋内給水給湯事業・暖房事業でコスト適正反映、建築設備分野（非住宅）の実績拡大を推進

4. 生産性向上への投資

業務フローの見直し、自動化・省力化を目指した投資を優先し組織全体の生産性向上を実現

3 対処すべき課題

① 経営環境の変化への対応

- ・人口減少に伴う新設需要の減少、更新・耐震需要の拡大への対応
- ・社会情勢不安定化に起因する潜在リスク顕在化への対応
- ・CO2削減など地球環境配慮の必須化への対応

② 原材料・物流コスト上昇

- ・銅の国際価格高止まり、円安による調達コスト上昇への対応
- ・架橋ポリエチレン管など原材料調達価格上昇、物流費増加への対応
- ・営業活動強化と適正販売価格の適用による収益向上

③ 市場需要の変動と競争激化

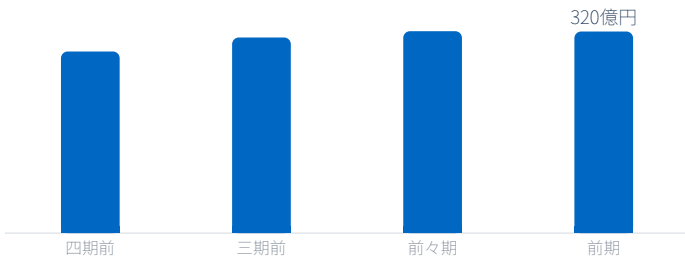
- ・新設住宅着工戸数の減少傾向への対応
- ・競合メーカーとの価格競争への対応

面接で使えるポイント

- ・水道普及率98%を超える成熟市場で、老朽管取替や耐震化ニーズという底堅い需要をどう捉え事業成長につなげるか
- ・銅や架橋ポリエチレン管など原材料価格高騰に対し、品質維持と価格適正化をどう両立させるか
- ・給水装置と住宅・建築設備の2事業から新成長ドライバーを創出する具体的な周辺領域とは何か

証券コード 6485

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
75点 / 100点

要するに
機械業界に属する上場企業で、直近期の連結売上は
320億円

主力事業・セグメント

- ・機械（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・財務健康度75点と財務基盤が健全
- ・平均勤続17.3年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 曇り / 就活偏差値 52.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
654万円

機械内 135位/208社

平均年齢
42.1歳

機械内 119位/209社

平均勤続
17.3年

機械内 61位/209社

女性管理職
4.6%

機械内 69位/168社

男性育休
100.0%

機械内 39位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 前澤給装工業(株)【6485】：決算情報

